

ひたちなか市では水害から市民の生命・財産を守るため様々な治水対策を推進しています。国・県・市を問わず市内で行われている治水対策についてご紹介していきます。

発行：ひたちなか市建設部河川課
那珂川緊急治水対策推進室

百色山排水樋管改築工事（那珂川緊急治水対策プロジェクト）が完成しました。【国】

那珂川緊急治水対策プロジェクトの整備が着実に進んでおり、三反田地区では、令和6年2月に百色山排水樋管改築工事が完成しました。令和6年2月19日（月）に常陸河川国道事務所から、現場確認及び引継ぎの依頼があり、ひたちなか市建設部河川課では、現場で両者立会の下、構造物の説明等（樋管の操作方法等）を受け確認を行いました。翌々日の2月21日（水）には、常陸河川国道事務所で、事務的な説明を受け、無事に引継ぎが完了しました。今後、百色山排水樋管はひたちなか市建設部河川課で管理を行います。

三反田地区堤防整備（上流から）



【位置図】



R3 那珂川左岸百色山排水樋管改築工事

那珂川

※掲載内容は、令和6年2月時点です。

三反田地区堤防整備（下流から）



百色山排水樋管



◀▶写真は、川側のゲート、中央写真は、宅地側のゲートです。各箇所の説明を受けました。右写真は、百色山排水樋管の銘板です。

建設名称	百色山排水樋管
工事名称	那珂川緊急治水対策プロジェクト
工事種別	排水設備工事
工事種目	排水設備工事
工事内容	排水設備工事
工事期間	令和6年1月～令和6年2月
工事費	約1,700万円
設計者	国土院河川部 河川課(平成29年11月)
監理者	国土院河川部 河川課(令和6年2月17日)
設計者	国土院河川部 河川課
監理者	国土院河川部 河川課
設計者	国土院河川部 河川課
監理者	国土院河川部 河川課

百色山排水樋管ゲート	
形式	ステンレス製オートゲート
設置数	1門
口径	1,700mm
有効高	1,400mm
設置年月	令和6年1月
施工	株木建設株式会社
製作	旭インベックス株式会社

◆令和6年度は「市誕生30周年」を迎えます！

旧勝田市、那珂湊市が合併して誕生したひたちなか市は、令和6年11月1日に30周年の節目を迎えます。令和6年度は「市誕生30周年」を迎えられることに感謝し、皆様と共に祝うため、1年を通して様々な分野で記念事業を実施する予定です。

市誕生30周年版（ロゴマーク）



30th Anniversary

ひとが咲くまち。ひたちなか

那珂川緊急治水対策プロジェクトによる整備の進捗です。【国】

① R 3 那珂川左岸百色山排水樋管改築工事



③ R 4 那珂川左岸美田多町地区築堤工事（上流工区）



③ R 4 那珂川左岸美田多町地区築堤工事（下流工区）

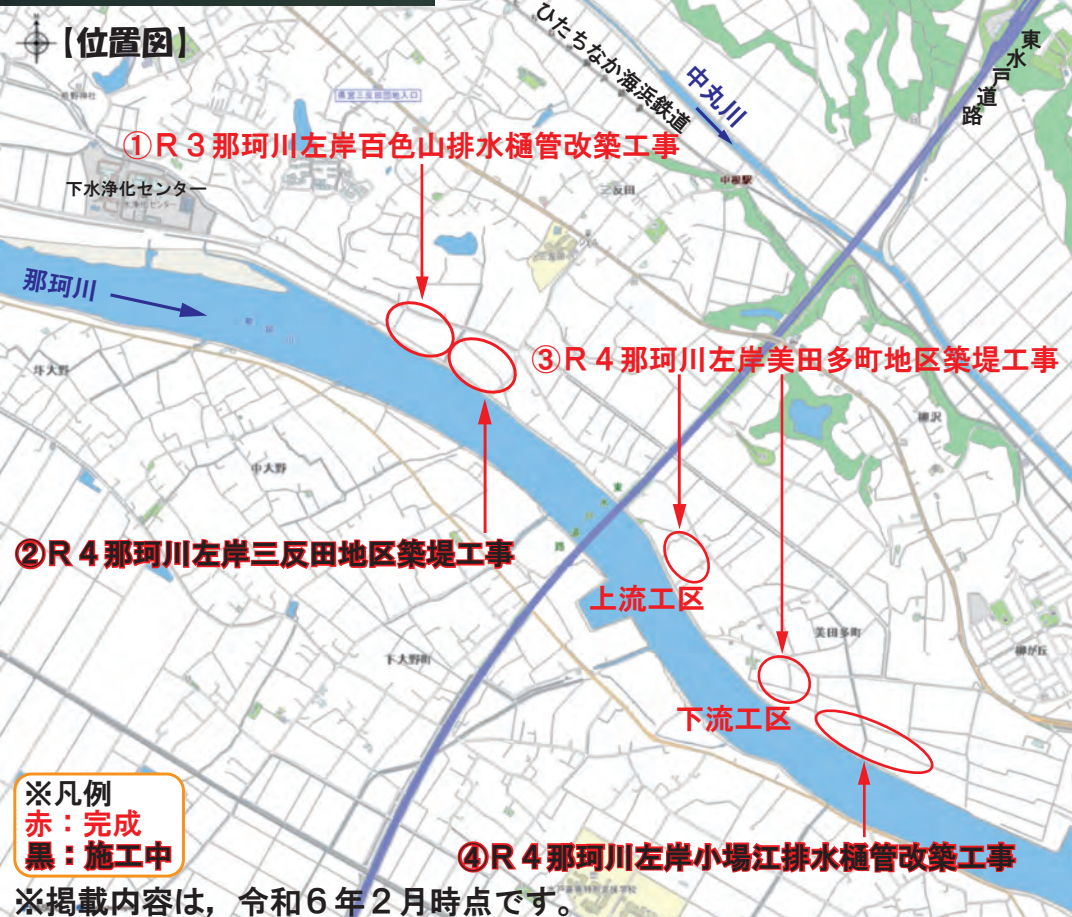
① R 3 那珂川左岸百色山排水樋管改築工事



③ R 4 那珂川左岸美田多町地区築堤工事（上流工区）



③ R 4 那珂川左岸美田多町地区築堤工事（下流工区）



那珂川緊急治水対策プロジェクトの進捗状況です。上記の写真①，③は，築堤と排水樋管の工事です。令和6年度に工事が完成しました。

④ R 4 那珂川左岸小場江排水樋管改築工事



④ R 4 那珂川左岸小場江排水樋管改築工事



② R 4 那珂川左岸三反田地区築堤工事



② R 4 那珂川左岸三反田地区築堤工事



上記の写真②，④は，令和6年2月現在の三反田，美田多町地先の工事状況です。この2箇所の内容は，堤防整備と排水樋管の工事を行っています。こちらは，施工中です。引き続き，安全に工事を行っていきます。

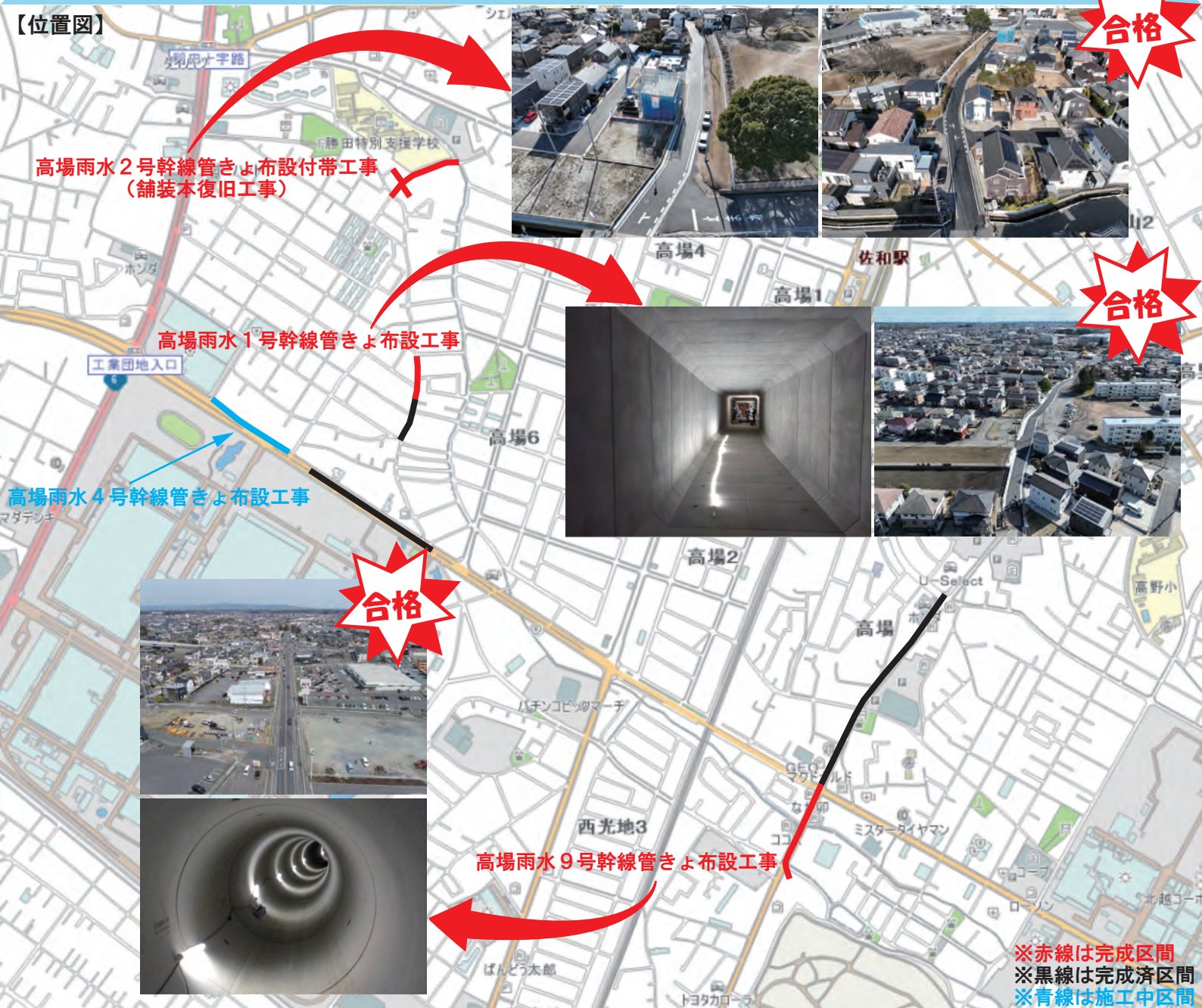


30th Anniversary

ひとが咲くまち。ひたちなか

高場地区の雨水幹線工事完成工区をお知らせします。【ひたちなか市】

【位置図】



高場地区の3箇所の雨水幹線工事が完了しました！

高場地区で行っている雨水幹線工事が、令和6年2月下旬から3月上旬にかけて完了しました。管きょ布設については、管きょ布設後の埋戻し前に中間検査を受け合格となり、今回の工事検査室の完了検査を受検しました。また、付帯工事では、管きょ布設後に、仮復旧舗装→水道管の復旧→仮復旧舗装による自然転圧期間を経て、今回の本復旧舗装を行い、完了検査を受検しました。完了検査は、令和6年3月7日、3月13日に受検し、無事合格しました。高場雨水4号幹線は、引き続き施工中ですが、完了を目指し工事を進めています。高場雨水1号幹線、高場雨水2号幹線については、整備計画完了まで時間を要しますが、今後も計画的に施工しますので、来年度以降も近隣の皆さまのご理解とご協力をお願いします。また、高場雨水9号幹線に関しては、合流する高場雨水1号幹線に接続し、管路延長L=約707mの工事が整備完了となりました。この高場雨水9号幹線は、主に佐和駅東土地区画整理事業区内の雨水を流す雨水幹線であり、この地区の浸水被害を軽減します。

- 高場雨水1号幹線管きょ布設工事 受注者：ストウ・八木特定建設工事共同企業体
完了検査：令和6年3月13日（水）ボックスカルバート：□2800×2800 L=約66m
- 高場雨水2号幹線管きょ布設付帯工事 受注者：横建工業株式会社
完了検査：令和6年3月7日（木）舗装本復旧 A=約1180m²
- 高場雨水9号幹線管きょ布設工事 受注者：鈴縫・横建特定建設工事共同企業体
完了検査：令和6年3月7日（木）鉄筋コンクリート管：φ1650 L=約230m

3工事
合格！

30th

30th Anniversary

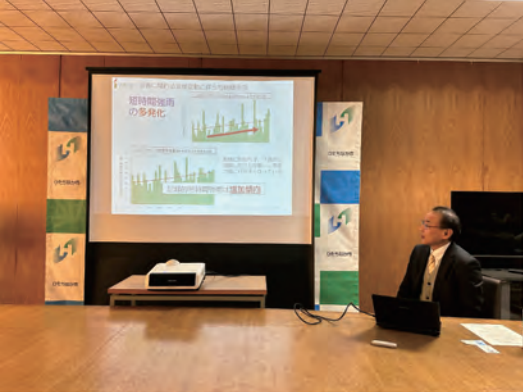
ひとが咲くまち。ひたちなか

河川を活用した実験の研究報告を大谷市長に行いました。【ひたちなか市】

令和6年2月29日（木）に茨城大学工学部都市システム工学科の防災環境地盤工学研究室で、本市の河川を利用した研究について、卒業研究報告会を開催しました。初めに、担当教授の小林薫教授から研究背景について説明がありました。卒業研究として、研究室の神澤実優さんと多田音葉さんが、卒業研究を大谷市長に報告しました。また、鈴木泉輝さんの担当教授でもある齋藤特命教授も研究の担当教授であり出席しました。



↑上記2枚の写真は、報告会前に大谷市長へ挨拶し、名刺交換を行いました。



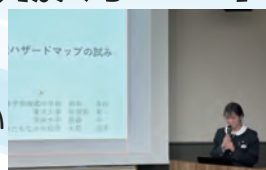
↑上記の写真は左から、小林教授の研究背景の説明の様子、多田さんの研究報告の様子、神澤さんの研究報告の様子です。
←研究報告の発表と質疑が終わり、大谷市長の講評の様子です。
→最後に、大谷市長と記念撮影を行いました。左から順に、小林教授、多田さん、神澤さん、齋藤教授です。



ひたちなか治水だより NEWS!

鈴木泉輝さんが、茨城大学で「未来の科学者賞」を受賞しました。

ひたちなか治水だより第35号でお知らせしましたとおり、茨城大学教育学部附属中学校1年生の鈴木泉輝さんが「衛星測量を用いた内水氾濫ハザードマップの試み」という題目で地盤工学会関東支部発表会において優秀発表者賞を受賞しました。それを受けて、鈴木さんが茨城大学の太田寛行学長から「未来の科学者賞」を授与されることになり、令和6年2月28日（水）に茨城大学において表彰式と受賞記念講演会が行われました。



写真は、鈴木泉輝さんの受賞式・講演会（太田学長から表彰、記念撮影、質疑応答）の様子です。↑

30th

30th Anniversary

ひとが咲くまち。ひたちなか

ひたちなか市建設部河川課
那珂川緊急治水対策推進室
〒312-8501
ひたちなか市東石川2丁目10番1号
TEL 029-273-0111（内線6418）

「ひたちなか治水だより」は不定期更新でひたちなか市の治水についてお知らせします。

ひたちなか市河川課のホームページでも治水に関する情報を公開しています。
アクセスはこちら→

